
目次

【01】 国際理解教育外国人サポーター派遣事業

- 国際理解教育外国人サポーター研修
- 国際理解教育外国人サポーター研修を終えて
- ★ 外国人サポーター体験談
 - ロディパブレ (フィリピン)
 - 王 蕾 (中国)

【02】 事業報告

- 外国人住民会議
- OFIX共催事業：外国人のための一日相談会
四條畷市／和泉市

【03】 大阪府堺留学生会館 オリオン寮

- 平時も災害時もキラリ★とひかる留学生寮をめざして
～地域住民とともに防災意識向上を～府域の国際化をめざして--
- ★オリオン座談会

【04】 お知らせ

編集後記

【01】 国際理解教育外国人サポーター派遣事業

OFIXでは、「中期経営計画(平成27～29年度)」において「国際理解教育の小・中学校への拡充」を目標のひとつに掲げています。今号ではこの目標を推進するために6月に実施した国際理解教育外国人サポーター研修について紹介します。

■ 国際理解教育外国人サポーター研修

6月6日(土)に、府内の小・中・高等学校への派遣時に質の高い国際理解教育の授業を提供できるよう、青年海外協力隊OBの津田かおりさんを講師としてお招きし、マイドームおおさかで国際理解教育外国人サポーター研修を行いました。ロシアやベトナム等の9か国から来られた22名の外国人サポーターが参加し、国際理解教育の授業における母国の紹介の仕方など授業テクニックを教えてくださいました。ほとんどの参加者は実際に授業をおこなった経験はなく、母国とその文化を紹介するのは初めてで、興味深く講義に耳を傾けていました。今後、学校に派遣された際に楽しみながら児童・生徒に異文化を理解していただく授業をおこなってくれることを期待しています。

以下、津田講師から今回の研修の目的や感想を紹介していただきました。

■ 国際理解教育外国人サポーター研修を終えて 青年海外協力隊OB 津田 かおり

今回の研修は、派遣依頼があった小・中・高等学校の児童・生徒に母国の紹介や依頼のあったテーマ（教育制度、食文化など）に沿った授業をおこなう際の導入研修で、参加者であるサポーターの方は、経験があまりないという前提で初心者向けの内容を意識して構成しました。大まかな流れとしては、「理想の授業とは」、「授業全体の組み立て方」、「話す際のテクニックや注意点」などについてです。

最初にアイスブレイクとして、私のマラウイ語の挨拶から始めました。サポーターの方にとっては、聞いたことのない言葉でいきなり挨拶をされたので、驚きながらも楽しそうに反応してくださいました。この体験を通じて、学校で授業をする意味や子どもたちと接することの楽しさを疑似体験してもらえたと思います。

次に「いいプレゼンテーションや授業とは？」というテーマで、参加者が思いつくままにアイデアを書き出した後、グループに分かれてトップ6を選び、発表してもらいました。これは、ランキングという参加型の手法を体感するとともにこれから各々が身につけるべきことを整理することが狙いです。

その後、自分自身を振り返る50の質問ワークシートを記入し、自分はこういった話ができるのかについて考えてもらいました。休憩時間になっても一生懸命ワークシートを記入する方がたくさんおられ、参加者の真剣な姿勢が感じられました。

次に授業の構成について、私が実際におこなっている講座をもとに授業の流れの作り方について説明しました。パワーポイント活用時の効果的な手法やよくありがちな失敗例などです。この研修は参加型の授業方法を体験し、実際のご自身の授業に取り入れるという目的もあり、小道具の見せ方や手遊びなどをおりませながら授業の際の話し方や注意点などを紹介しました。

質疑応答の際には、子どもの年齢によって何をどう変えたらいいか、少し意地悪な質問をされた場合はどのように対応すればいいのかなどの具体的な質問がありました。

研修後もたくさんの質問を受け、今回の研修の意義を改めて感じています。日本の学校で母国の紹介をしていただくことは、子どもたちにとって異文化に触れるいい機会となります。熱心にこの研修を受けてくれたサポーターの方は、日本の学校でそれを担い、かつ、ご自身も楽しんで授業ができる優秀な人材です。

今回の研修を通じ、私も府内学校の国際理解教育の人材育成に少しでもお役に立てたなら、うれしく思います。

★外国人サポーター体験談

■ ロディ パブレ（フィリピン）

桃山学院大学大学院文学研究科博士前期課程

私は日本語と日本の文化に興味があり、日本に留学しました。今年の3月に桃山学院大学を卒業し、4月に同大学の大学院に進学しました。私は大学の時にOFIXの国際理解教育外国人サポーターに登録し、国際理解教育活動に参加しています。他の国の方と一緒に大阪府内の小・中・高等学校を訪問し、フィリピン

とその文化について生徒に紹介しています。この活動に参加して、単に母国とその文化などを日本の生徒に教えるだけではなく、自分自身も生徒から日本のことや文化などを学ぶ貴重な機会となっています。この活動を留学生の方々にお勧めしたいと思います。ぜひサポーター登録をしてください！

■ 王 蕾 (中国)

関西大学大学院心理学研究科心理学専攻博士課程

私はOFIXの国際理解教育外国人サポーター派遣事業に4年間かかわっており、さまざまな国の人と一緒に大阪府内の小・中・高等学校を訪問してきました。生徒の前で自己紹介をした後、パワーポイントを使って母国の文化について発表したり、一緒に給食を食べたり、遊んだりしています。教科書では学べないことを教えることはとても有意義ですし、私にとって質問に答える時間は一番楽しいひと時です。生徒たちの笑顔とビックリした表情を見て、異文化交流の魅力を実感しています。そして、生徒から「中国についての印象が変わった。」や、「中国に行ってみたくなった。」という感想をもらった時、この活動はとてもやりがいがあると感じています。

【02】 事業報告

■ 外国人住民会議

◎ 日時 5月8日 (金)

場所 マイドームおおさか8階 サロン

OFIXでは府内市町村等での外国人相談窓口の開設促進を目標とし、市町村等との共催による「外国人のための一日相談会」を開催しています。

「外国人住民会議」は、当事者である外国人からみた「一日相談会」の課題をヒアリングすることにより、一層利用しやすい相談会のあり方を検討していくことを目的に開催したものです。

会議には、府内で地域のボランティア活動などの取り組みに積極的に参加されている中国、韓国、ブラジル、ペルー、タイ、フィリピン、ベトナム、スイス、イタリア、モンゴルの10か国出身の11名の方に参加していただきました。また、外国人住民の方の意見を積極的に取り入れた国際交流事業を展開しておられる(公財)箕面市国際交流協会の担当者にも参加いただき、活発な意見交換がなされました。

「相談会を他のイベントと同時に開催すれば、外国人相談者も来やすくなり、当日に深い相談ができなくても、後日に詳しい情報を得る足がかりになるのでは。」という具体的な提案も出されました。また参加者の中には、喫茶店や舞蹈教室の経営など、起業をめざす外国人の方も多く、そのような相談に対応する窓口が欲しいという要望も聞かれました。

今回の会議での意見を参考に、外国人住民の方のニーズを考慮した「外国人のための一日相談会」の開催を検討していきます。

■ OFIX共催事業：外国人のための一日相談会

四條畷市／和泉市

◎日時：6月5日（金）
場所：四條畷市市民総合センター

◎日時：6月7日（日）
場所：和泉市役所

外国人住民にとって住みやすいまちづくりをめざし、四條畷市役所及び和泉市役所では、OFIXと共催で外国人のための一日相談会を開催しました。両市にとって初めての試みです。

四條畷市では、毎週市民センターで夕方実施している日本語教室に併せて開催し、そこに集まる外国人の方が利用しやすいよう在留資格、人権、教育、国民健康保険、生活一般の相談ブースを設け、多様な相談に対応しました。

和泉市では、恒例の「いずみ・ワールドフェスティバル」と同時に開催し、参加いただいた外国人の方から、在留資格、法律、社会保険・労働などの相談が寄せられました。専門的な内容には行政書士、弁護士、社会保険労務士などの専門家に対応していただきました。

OFIXは、通訳支援として語学ボランティアの方に参加いただき、日本語が難しい相談者への対応を行いました。

今後、市町村の方々とともに、より多くの外国人の方に参加いただける相談会を検討していきます。

■ 通訳・翻訳ボランティア研修

◎ 災害時通訳・翻訳ボランティア研修
日時：6月19日(金)

場所：大阪市立阿倍野防災センター

参加者：28名（英語、中国語、韓国・朝鮮語、
スペイン語、ポルトガル語、タイ語、
ベトナム語、ネパール語）

発災時に情報弱者となりうる外国人のために安心を届ける災害時通訳・翻訳ボランティアの育成を目的とした研修を大阪府（危機管理室、国際課）と共催しました。

今年度は（特活）多文化共生マネージャー全国協議会の土井佳彦氏を講師にむかえ、「災害時における多言語情報提供とワークショップ・ケーススタディ」をおこないました。実際の支援センターの活動を想定して翻訳班・相談対応班・情報班・巡回班に分かれて各々が今できることとすぐには難しいことなどを話し合い、各自がボランティアあるいはスタッフとして担える役割を考えました。

今後OFIXでは、災害時多言語支援センターの設置・運営訓練を始めとした災害時外国人支援体制の整備に向けて、さらに取り組みを進めていきます。

◎ コミュニティ通訳ボランティア研修
日参時：5月29日（金）・6月3日（水）
場参所：マイドームおおさか8階 第3・6会議室
参加者：33名（英語、中国語、韓国・朝鮮語、

スペイン語、ポルトガル語、タイ語)

外国人の方と行政のコミュニケーションの橋渡しをするコミュニケーション通訳ボランティアの養成を目的とした研修を実施しました。

今年度は新しい府立高校入試制度や、外国人の患者数が増えている背景から感染症対策（検診等）の講義を取り入れ、関連するロールプレイも実施しました。これは行政、外国人、通訳の3者の役割に分かれておこなう練習です。

行政の役割で参加され方のコメント（一部抜粋）です。

「今回のロールプレイでは行政を担当しましたが、台本はあったものの、新しくかつ専門的な用語が台詞に多くあり、どう訳せばいいかについて3者で話し合いました。の通訳ボランティアからは、貴重な経験ができていい勉強になったとの声があがり、また外国人の役割の方からは、熱心な参加者の様子に、在阪外国人の方々には安心して暮らせると思うとの感想もありました。

慣れない役割で大変でしたが、少しでも協力することができて、嬉しく思いました。」

【03】大阪府堺留学生会館 オリオン寮

■ 平時も災害時も キラリ★とひかる留学生寮をめざして ～地域住民とともに防災意識向上を～府域の国際化をめざして～

OFIXでは、大阪府内の大学、専門学校等に在籍する外国人留学生のために大阪府堺留学生会館オリオン寮を運営しています。

《防災意識を高めるために》

全国的に防災への意識や関心が高まっていますが、OFIXでも、災害時の外国人支援体制の確立に取り組んでいます。その一環としてオリオン寮では、留学生の防災意識向上や災害時における府内在住外国人の支援を目的に、平成24年から「留学生等のための総合防災訓練」を実施しています。今年も7月4日（土）に実施予定です。

この訓練では、「避難所体験訓練」と「災害時の通訳翻訳訓練」を並行して実施し、留学生やボランティアなど約60名に参加いただいています。

「避難所体験訓練」は、大規模地震を想定し、寮生だけではなく府内留学生を対象として、発災時の身の守り方や、日頃から災害に備えておくこと、避難所の役割などを学ぶ体験型の訓練です。

昨年参加した寮生からは、「地震を経験したことはないが、地震が起きたら、まず落ち着いて、身の安全を守ることを第一に考える。」「避難所に避難した時は、家族や大学に自分の避難先を知らせることが大切。」などの声が聞かれました。

一方、「災害時の通訳翻訳訓練」は、ボランティアを対象に、災害時に留学生をはじめとする在住外国人を支援するために行う通訳、翻訳の模擬訓練です。研修ではボランティアが避難所体験訓練会場を巡回する訓練もおこなっています。

この訓練は、災害時に日本人が外国人を支援するだけでなく、留学生にも外国人を支援する役割を学んでもらうことを目的のひとつとしており、実際にこの訓練に支援側として参加したいという留学生も少しずつ増え始めました。

また、災害時には近隣住民との助け合いが大切ですので、堺市北消防署による消火訓練や指定避難所までのルート確認訓練を、隣接の大阪市立大学外国人留学生宿舎（上野芝寮）と合同で実施しています。

《地域住民との交流を大切に》

毎年、新入寮生を迎えた5月と12月に地域交流会（ウエルカムパーティ、ウインターパーティ）を開催しています。交流会には、近隣住民の方々にもご参加いただいております。近所に外国人が住んでいることを理解してもらっています。また寮生には、近所の方にはきちんと挨拶するなど、日頃から交流することの大切さを学ぶ場として開催しています。

●今年も5月31日（日）に地域交流会（ウエルカムパーティ）を開催！

寮生及び近隣住民など64名に参加いただきました。

恒例の北堺警察署による交通・防犯指導と近隣住民の健朗会メンバーによる書道指導の後、今年は大阪府立大学応援部や管理人によるパフォーマンスの披露もあり、中身の濃い交流会となりました。

日頃から、防災意識向上や近隣住民との交流を大切にし、安全で安心かつ楽しくをモットーとするオリオン寮では、留学生のみなさまの入居をお待ちしています。

★オリオン座談会

4月から入寮した3人の新入寮生とチューター（寮生のリーダー役）2人に寮生活や地震の経験についてインタビューしました。

日参時：5月29日（金）

参加者：王 炫植さん（韓国／大阪市立大学）

DO TUAN ANさん（ベトナム／大阪府立大学）

周 雲婷さん（中国／大阪府立大学）

*長野 将吾さん（日本／大阪府立大学）

*NGUYEN LE ANさん（ベトナム／大阪府立大学）

※以下、敬称省略、*はチューター

オリオン寮での生活について教えてください。

NGUYEN：オリオン寮は、府立大からはちょっと遠いですが、他と比べて家賃が安いのでとても気に入っています。

周：管理人さんがいて、居住エリアには寮生以外立ち入り禁止という規則があり安心して生活できます。ただ、寮生同士のコミュニケーションをとる機会が少ないのが残念です。

NGUYEN：私は地域交流会で仲良くなった近所の健朗会メンバーと一緒にベトナム料理会を楽しんでいます。他の寮生にも紹介したいです。

これまでに地震を経験したことはありますか。

NGUYEN：2日前、寝ていたら揺れたのでびっくりしました。
たいしたことがなくよかったです。

DO：ベトナムには地震がありません。

王：韓国はあまり地震がないので、今度の総合防災訓練には
友達と一緒に参加したいです。

長野：僕は日頃の備えとして、倒れると危険な家具をベッド
の周りに置かないようにしています。これは、今年の
総合防災訓練に参加して学んだことです。

毎年実施している総合防災訓練では、地震発生時の対応の
ほかにけがをした場合の応急手当や消火器の使い方について
も学べます。他の寮生や友達を誘ってぜひ参加してください。
(詳細は次頁の「お知らせ」参照)

※座談会の詳細はOFIXホームページをご覧ください。

<http://www.ofix.or.jp/accept/support/orion.html>

【04】お知らせ

◎留学生等のための総合防災訓練
～避難所体験・災害時多言語支援センター設置訓練～

地震発生時の安全な身の守り方や、日頃からの災害へ
の備えを学んだり、災害時外国人支援のために必要な通
訳や翻訳を体験する訓練を実施します。

日時：7月4日(土) 午前10時～午後1時30分

場所：大阪府堺留学生会館オリオン寮

対象：留学生、災害ボランティア、語学ボランティア等

<http://www.ofix.or.jp/news.html#20150518-2>

◎留学生のためのキャリアカウンセリング一般財団法人大
阪労働協会等が主催する「テッペン企業による天下一合説」
に共催し、留学生のためのキャリアカウンセリングを実施
します。

日時：7月17日(金) 午後2時～午後8時

場所：コングレコンベンションセンター

(グランフロント大阪北館地下2階)

対象：平成28年3月卒業予定の大学・短期大学・
専修学校等の外国人留学生

<http://osakajobfair.com/event/detail/20150717.php>

◎平成27年度大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業
(安藤プログラム)研修生決定

研修生選考委員会を開催し、43名の応募者から8か国
8名(インド、インドネシア、韓国、中国、ネパール、
バングラデシュ、ベトナム、フィリピン)の研修生を

決定しました。

★ご存知ですか？

外国人登録証明書から在留カードや特別永住者証明書への切替え期限が迫っています。

外国人登録法が廃止され、外国人登録証明書は在留カードまたは特別永住者証明書に切り替える必要があります。中長期在留者の場合は、在留カードへの切替えを最寄りの地方入国管理局、同支局及び出張所でおこないます。また特別永住者証明書は住居地の市町村窓口で受け付けています。16歳以上の永住者の方は平成27年7月8日までに手続きをする必要があります。

<http://www.immi-moj.go.jp/keiziban/pdf/150331.pdf>

「災害時通訳・翻訳ボランティアなるほどガイド」中国語版が完成しました！

ボランティア研修時のテキストとして活用する「なるほどガイド」の中国語版をあらたに作成しました。これは英語版に続くものです。ぜひ、下記よりダウンロードしてご利用ください。

http://www.ofix.or.jp/accept/volunteer/pdf/guide_c.pdf

大阪府からのお知らせ

◎「ピースおおさか」リニューアルオープン！

「大阪空襲を語り継ぐ平和ミュージアム」として4月に全面リニューアル。大阪空襲のほか、戦時中の暮らしや戦後の復興の様子を紹介しています。4か国語（日、英、中、韓）の音声ガイドも無料でお貸しします。

<http://www.peace-osaka.or.jp/>

■ 募集

◎ 大阪府堺留学生会館オリオン寮の入居者募集（秋期）

8月頃から、オリオン寮の平成27年10月定時入居者募集を開始します。今回は20室程度の募集を予定しています。なお、10月までの入居申請は随時おこなっています。

<http://www.ofix.or.jp/accept/support/orion.html>

◎ 大阪府外国人情報コーナー登録相談員募集

OFIXではフィリピン語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語の登録相談員各1名を募集しています。情報コーナーへ相談があった場合、総括相談員等と連携して、通訳・相談に応じていただきます。

（定員になり次第募集終了）

<http://www.ofix.or.jp/news.html#20150615-2>

◎ OFIX登録通訳員・翻訳員募集

OFIXではスペイン語、フィリピン語、タイ語、ポルトガル語、ベトナム語の登録通訳員及び登録翻訳員を募集しています。

（定員になり次第募集終了）

